

令和5年度 第2回住民自治協議会連絡会 議事概要

1. 日時：2023年（令和5年）8月30日（水） 10：00～10：55
2. 場所：市役所5階第4会議室
3. 参加者：沼間小学校区地域連合会（住民自治協議会）（曾志、江連）
池子小学校区住民自治協議会（中川、齋藤）
久木小学校区住民自治協議会（山崎、石井、鈴木）
小坪小学校区住民自治協議会（豊角、大村）
※敬称略

地域担当職員リーダー（須田透環境都市部次長、雲林隆継教育部次長、山田悟史総務部次長、青柳大典環境都市部次長）
社会福祉課（堀田昌希社会福祉担当課長）
市民協働部（岩佐正朗部長、新倉良枝市民協働課長、西久美子市民協働係長、金井夢里亜市民協働課主事、今野仁介市民協働課主事（議事録作成者））

4. 議事

1. 各住民自治協議会の活動に関する意見交換
2. その他（コミュニティ助成事業について、移動販売計画について）

5. 資料

1. 一般コミュニティ助成事業について
2. 移動販売計画について

議事1 「各住民自治協議会の活動に関する意見交換」について

（新倉良枝市民協働課長）

- ・各住民協の近況についてお話いただきたい。

【沼間小学校区地域連合会】

- ・6月の総会后、「逗子竹部」が関係団体として加入されたが、団体と協議を行った結果、その活動について、沼間住民協の環境部会の事業に位置付けることとなった。
- ・昨年度防災マップを作成したところであるが、沼間中学校から防災学習の発表会に招待され、桜山3丁目で活動しているサロンよりマップの説明依頼があり、一定の好影響があったと感じている。
- ・今年の夏においては、沼間地区のお祭り、お神輿等も再開しているようで、地域に活気が戻ってきた印象を受けている。

【小坪住民協】

- ・6月4日に「みんなのマルシェ」を開催し、当日は晴天にも恵まれ約1,000人の来場者が

あり、好評の声を多くいただいた。まちおこしという視点で企画しており、「来てみて、住んでみて」をコンセプトとして、若手層にターゲットを設定しての開催となった。また、アンケートを実施したため、その結果を踏まえて 11 月 18 日実施の同イベントの方向性を決めたいと考えている。

・10月7日の9時から避難所訓練を行う予定である。

【意見概要】

(久木)

・マルシェについて、どのような団体の参加があったのか。

(小坪)

・漁業協同組合をはじめとする小坪のあらゆる関係団体に声をかけ参加してもらった。船上市場の中止があった中で、魚介、野菜の販売も実施した。今後、団体側からもアイデアをもらったうえで、さらにイベントをブラッシュアップし、まちおこしにつながるものになりたいと考えている。

(久木)

・組合とも良い関係性の中でイベントが実施され、大変良い取り組みだと感じた。

(小坪)

・イベントの売り上げの一部を寄付する等の取組みも実施している。

(沼間)

・イベント実施にあたって、小坪住民協はどういった立場となっているのか。

(小坪)

・イベントの主催ではなく協力という立場である。

【池子住民協】

・10月1日で「わんわんパトロール」が4周年となるため、当日8時から30分程度、対面での顔合わせの場を設けようと考えている。コロナ禍でも登録メンバーが増えていたが、対面で集まることを控えていたため、実際に会うことで活動の機運を高めていければと考えている。

・「池子やまとしょしつ」について、空き家活用事業として引き続き整備を進めているところだが、必要道具も整いつつあり、読書週間に合わせて10月17日に正式オープン予定である。また、地域の子どもだけでなく、今後ズシップが図書室を使用していく話が出ている。

・市から依頼のあった交通手段（主に東逗子駅へ出ていく方法）の意識調査について、先日の住民協の定例会で参加団体に説明を実施したが、各家庭に団体から全戸配布いただくこととなった。回収状況（記入者の年代、利用希望時間等）を参考にして、地域ごとのニーズを把握できればと考えている。9月末頃までに情報を集計して市へ共有を行う。

・市から調査依頼のあったアザリエ第1自治会地域の空き家状況について、市へ結果報告を行う。

【意見概要】

(久木)

- ・参考にしたいため、わんわんパトロールの周知方法等について伺いたい。

(池子)

・住民協での定例周知と合わせて、散歩で使えるグッズ配布（夜光ステッカー、バック）を通じて活動を知ってもらっている。また、登録時にメールアドレスを伺い、毎月全体メールで活動実績を共有しており、メンバーからリアクションが得られることもある。地域で気になる箇所（蜂の巣ができている場所等）があれば、住民協、必要であれば市に共有するケースも過去にあった。

【久木住民協】

・市よりいただいた、久木住民協をモデルケースとして地区防災拠点の仕組みを推し進めていきたい旨の話を受け、11月26日の避難所訓練の中身について防災安全課と打合せを行っている。従来の方法に加え、在宅避難者の安否確認等を訓練に含めた形で実施したいと考え、地区防災拠点との連携を調整しているところである。

・市長からお話のあった地域交通の話、9月から各自治会の意向の聞き取りを行っており、既に山の根2丁目から4件程度の意見を伺っている。次回の役員会でとりまとめ市へ報告したいと考えている。

・久小の校庭で行う久木合同朝市について、11月実施の方向で調整している。

・ハイランド自治会で徐々に盆踊り大会が実施され、地域に活気が戻り始めていると感じている。

・財源の使い方について、市民協働課とも協議のうえで、将来の地域のためになるようなことを検討していきたい。

議事2 その他

●コミュニティ助成事業について

(金井夢里亜市民協働課主事)

・資料「一般コミュニティ助成事業について」により説明を行った。

→助成希望がある場合、9月15日までに申請いただき、不明点等があれば市民協働課へお問合せいただきたい。

【意見概要】

(小坪)

・締め切りまでの期間が短いため、今後は早めにお知らせいただきたい。市から自治会に対して周知を行っているのか。

(新倉良枝市民協働課長)

・本事業は、自治会以外のコミュニティに対しても該当する助成事業であるため、広報掲示板やHP等を使って周知を行う。自治会に対しては、住民協の方からも情報共有していただきたい。募集期間の短さについては、助成団体からの照会期間が短いこともあるが、最短で

お知らせできるよう努めていく。

●移動販売計画について

(堀田昌希社会福祉担当課長)

・資料「移動販売計画について」により説明を行った。

→今後計画を進めていく中で、各住民協に対してニーズの聞き取り等を行わせていただく場合はご協力願いたい。

●事務局より

(新倉良枝市民協働課長)

・従来、本連絡会は奇数月に行っているが、今年度は変則的なスケジュールとなってしまう申し訳ない。次回は10月に開催したいと考えているが、日程が確定し次第お伝えする。